

分野別課題調査（関係者アンケート調査）について

1. 目的

つながり続ける支援体制を構築するために、地域福祉の現状や課題、関係団体の連携状況などについて、地域福祉活動に携わる方や専門的な知見を有する事業所職員へのアンケート調査を通じて把握するもの。

2. 調査概要（参考） ※以下は前回（R2）実施した内容

種類	調査対象	調査内容
① 分野別課題調査	高齢者福祉、介護分野 （介護保険サービス事業所、地域包括支援センターなど31事業所203件配布）	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしの高齢者や高齢夫婦が困っていること 高齢者やその家族を支援する行政サービスの課題 団体活動の際、必要とするボランティア
	児童福祉、子育て支援分野 （保育園、幼稚園、子育て支援センターなど15事業所65件配布）	<ul style="list-style-type: none"> 核家族世帯（両親と子どものみ）やひとり親家庭で困っていること 子育て中や妊産婦を支援する行政サービスの課題 児童虐待を防ぐために地域で大切なこと
	生活困窮者支援分野 （社会福祉協議会など2事業所7件配布）	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者層、壮若年者層、ひとり親家庭の低所得などによる生活困窮者の課題 生活困窮者を支援する行政サービスの課題 生活困窮者を支援するために地域、行政や社会福祉協議会で大切なこと
② 関係団体アンケート調査	自治会（ひまわり会など40団体、子育てサロン10団体）、NPO法人太宰府障害者団体協議会、太宰府市長寿クラブ連合会、太宰府市子ども育成会連合会	<ul style="list-style-type: none"> 連携している団体 情報発信の方法 活動を通じてよく聞く困りごと 既存の公的福祉サービスでは解決できずに困っていること 団体活動をしていくうえで市に望むこと
③ 自治会アンケート調査	自治会長（44名）	<ul style="list-style-type: none"> 団体活動上の課題 地域住民に協力してほしいこと 他の団体と連携するうえで困っていること 高齢者等への避難支援に大切なこと 孤独死を防ぐために地域で大切なこと
	民生委員・児童委員及び主任児童委員（94名）	
	福祉委員（59名）	

3. 今後

令和8年1月に関係団体へ依頼し、2月上旬から調査実施予定。